

★ 広報 たかつき

編集・発行
政策財政部政策推進室広報広聴課
(大阪府高槻市桃園町2番1号)

広報たかつきは、市ホームページでご覧いただけます
<http://www.city.takatsuki.osaka.jp/>

市の手続きや制度、催しなどは
高槻市コールセンター
☎ 072・674・7111
午前8時～午後9時
(年中無休)
おかけ間違いにご注意ください

慶春



撮影協力
関西大学体育会馬術部

新年明けましておめでとうございます。市民の皆さまに、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年は、2020年のオリンピック・パラリンピックの東京開催が決定するなど、明るいニュースがあった一方、日本国内はもとより、海外でも猛威をふるった台風による自然災害の多発が印象に残る一年でした。

さて、市議会においては、昨年3月に「議会あり方検討会」から、議会放映など議会の見える化や議員定数をはじめ、議会活動の活性化などについての最終報告を受けました。これをもとに、今後、市民の皆さまに開かれた議会となるよう、さらなる改革を進めるとともに、より住みよい高槻市にするため、全力で取り組む所存です。今後とも、市議会活動に対し、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。



結びに、皆さまにとって、本年が幸多き一年でありますようお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

議長 藤田 頼夫



新年の
ごあいさつ



明けましておめでとうございます。

昨年は、市制施行70周年を節目に「伝統と飛躍」をキーワードに挙げ、先人の英知と努力で築かれた歴史や文化を再確認するとともに、子育て・教育環境の向上や、定住人口の増加に向けたシティプロモーションの推進など、将来を見据えた施策を積極的に展開いたしました。

本年は、私にとって任期の最終年度にあたり、より一層スピード感をもって、行財政改革や重点施策の着実な実施に努めてまいります。

本市では、将来の発展基盤となる新名神高速道路や(仮称)安満遺跡公園の整備、JR高槻駅のホーム拡充などのプロジェクトが進行しています。今後も地域防災力の向上をはじめ、医療・福祉の充実など、市民生活の安全・安心の確保に万全を期し、「住みやすさナンバーワン」のまちづくりにまい進してまいりますので、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

市長 濱田 剛史



紙面あんない

- 2・3面 対談～河田関西大学教授×濱田市長「世代超え地域で防災」
- 4面 お知らせ、催し、公民館など



昨年の成人祭

13日(祝) 新成人のつどい

会場は
高槻現代劇場

1月13日(祝)に「新成人のつどい」を開催します。第一部は式典、第二部はイベント「成人祭」を実施。式典参加者の募集は終了していますが、第二部の会場で式典の中継をご覧いただけます。

日時：1月13日(祝)午前10時～正午 無料(当日直接会場へ)

会場：高槻現代劇場

内容：第一部 式典▽第二部 イベント「成人祭」(祝賀演奏、ゲーム大会、スライドショーなど)

対象：平成25年4月2日～26年4月1日生まれの人

問合せ：地域教育青少年課 (☎674・7648)



①避難の訓練(平成24年8月、市防災訓練で)
②市内で起こった水害(平成24年8月、野見町)
③阪神・淡路大震災(平成7年)
④はにたんが目印の防災ノート
⑤東日本大震災で津波にあった漁港(平成23年、宮古市田老地区。写真は財消防科学総合センター提供)



河田 恵昭 対×談 高槻市長 濱田 剛史

関西大学教授 河田 恵昭
高槻市長 濱田 剛史
地震や洪水などの自然災害は、時として、想像を超える力で襲ってきます。昨年10月、南海トラフ巨大地震の被害想定が発表され、大地震への備えのあり方など、大規模災害への関心が日に日に高まっています。平成26年の始まりにあたり、今号では、災害研究の第一人者、関西大学社会安全研究センター長・河田恵昭教授と高槻市長が、被災への取り組みについて語り合いました。

大規模災害に備える

地震はいつ起こるか分からない

市長 今後30年以内に南海トラフ巨大地震が発生する確率は70%以上と国が発表しました。西日本を中心に、東日本大震災を超える甚大な被害が出るというわけですが、河田教授は国や府の検討会で、南海トラフ巨大地震の対策に取り組んでおられますね。

南海トラフ発災時には食料が不足

市長 高槻では、直接的な被害は直下型地震の方が大きい想定ですが、南海トラフ巨大地震の発生ではどのような問題が出てくるのでしょうか。

日頃から家庭で「ミニミニケース」

市長 市は昨年「たかつき防災ノート」を全戸配布しました。自分たちで避難経路などを考えながら記入していく「ミニミニケース」の防災ノートを作り、もらおうというものです。河田 自分で考えるというのは全部自分でやるというものが大原則です。市長 防災ノートは、5万部増刷し、危機管理室市役所本館4階、各支所で配布するほか、小・中学校で子どもたち一人一人に配ります。

住民自らルールを

東日本大震災で知った「共助」の大切さ



バケツリレーの訓練に取り組む中学生。未来を担う地域の宝です(平成24年8月、市防災訓練で)

河田 東日本大震災での発見は、中学生が大きな戦力になるということです。大活躍してくれました。市長 体力面では、もう大人ですからね。河田 宮古市田老地区の話ですが、防潮堤より海側に、保育所があった。地震後、園児らは何となく山を背にした中学校へ避難した。そこで「津波だ」とい

河田 親子の縁だけでなく、地域の縁、職場の縁を重ね合わせていくことが助け合うことができるんです。市長 災害発生時にどう対応すればいいのか、住民同士で地域のルールづくりに取り組んでもらうことが、共助の基礎になります。河田 時間の経たないうちに、自分たちで汗を流して決める。行政はそのためのサポートだと考えるといいでしょう。市長 市は、防災出前講座を開いたり、関西大学にも協力をいただいで地域の防災リーダーを育成するための講座を行っています。上手に利用していただきたいですね。

河田 親子の縁だけでなく、地域の縁、職場の縁を重ね合わせていくことが助け合うことができるんです。市長 災害発生時にどう対応すればいいのか、住民同士で地域のルールづくりに取り組んでもらうことが、共助の基礎になります。河田 時間の経たないうちに、自分たちで汗を流して決める。行政はそのためのサポートだと考えるといいでしょう。市長 市は、防災出前講座を開いたり、関西大学にも協力をいただいで地域の防災リーダーを育成するための講座を行っています。上手に利用していただきたいですね。

大防災訓練を再実施します

市長 市は1月26日(日)に直下型地震を想定した大防災訓練を、あらためて実施します。全市民、全市民を対象とした、本市で初めてとなる実践的な訓練です。河田 地域の住民や、小・中学生、PTAにも活躍してもらいたいですね。地域の絆が強まります。市長 自助・共助の大切さを学んでもらうことが大きな目的なので、事前準備も含めて取り組んでもらいたいと考えています。河田 行政がすべてやっ

河田恵昭(かわたよしあき)さん
大阪府出身。関西大学社会安全学部教授・社会安全研究センター長、京都大学名誉教授、人と防災未来センター長、東日本大震災復興構想会議委員。内閣府「南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ」主査、大阪府「南海トラフ巨大地震災害対策等検討部会」部会長

市全域大防災訓練
1/26(日) 午前10時～正午
市は1月26日(日)午前10時～正午に、「市制施行70周年記念・高槻市全域大防災訓練」を再実施します。市民の皆さんは、事前に避難経路を考えた上で、当日は近くの避難所へ向かってください。雨天決行。ただし、午前6時時点で気象警報の発令や災害が発生している場合は、中止。問合せ先は危機管理室(☎674・7314)

市長 地震への関心が高まっていますが、高槻では風水害への対応も差し迫った問題です。河田 地震は突然襲ってくるため事前避難ができませんが、風水害は早期避難で被害の軽減を図ることができそうです。市長 市では、ゲリラ豪雨や台風で、浸水被害が起きている。淀川が増水した際に現場を見ました。が、あらためて危機感を覚えました。河田 淀川が氾濫(はんらん)した場合は、高槻の被害は非常に大きなものになる。避難先をしっかりと考えておくべきでしょう。市長 かつては多くの自命は自分で守るという意識が根付いているんです。市長 早期避難のため市では、防災行政無線(ハンズラスト)での呼び掛けをはじめ、防災ツイッターや緊急速報メールの運用など、複数の手段で、情報提供を行っています。発令があったら、身を守る対応をしていただきたいですね。河田 まず大切なのは自助です。避難勧告などは、自分にとって必要な情報だという意識を持つていただきたいです。市長 戦力としても重要だし、今後地域を背負っていく人材としても大切。市では、小・中学校の防災教育で、避難訓練や地元の人々の体験談を聞くなどの取り組みを行っています。河田 小・中学校の防災訓練に地域の人が参加してもらったり、文化祭に近所の高齢者を呼ぶと、地域の絆を深めることができます。また、学校の防災訓練で、身に付けたスキルを学年ごとに設定して、それに向けて一つずつ進んでいくというのもいい。市長 毎年スキルアップの戦力になります。子どもから高齢者まで、みんなが防災の意識や知識を高めて地域の絆を深めていくことが、共助につながると思います。地域ぐるみで減災に取り組むことが大切ですね。

市長 戦力としても重要だし、今後地域を背負っていく人材としても大切。市では、小・中学校の防災教育で、避難訓練や地元の人々の体験談を聞くなどの取り組みを行っています。河田 小・中学校の防災訓練に地域の人が参加してもらったり、文化祭に近所の高齢者を呼ぶと、地域の絆を深めることができます。また、学校の防災訓練で、身に付けたスキルを学年ごとに設定して、それに向けて一つずつ進んでいくというのもいい。市長 毎年スキルアップの戦力になります。子どもから高齢者まで、みんなが防災の意識や知識を高めて地域の絆を深めていくことが、共助につながると思います。地域ぐるみで減災に取り組むことが大切ですね。

市長 災害はいつ、どこで起こるかは分かりません。そのときどう自分や家族を守るのか、どう必要があるかを考えておく必要があります。ぜひ市民の皆さんに訓練に参加していただき、防災への気持ちや備えへのきっかけを高めてください。高槻の防災力を高めて、安全・安心なまちにしていきたいです。

お知らせ



クロスパル高槻
1月19日休館

クロスパル高槻は1月19日(日)は休館します。そのため、JR高槻駅前行政サービスコーナー、市バスポートセンターなど、館内にあるすべての受付窓口は閉庁します。4月18日(金)の会議室などの申し込み・7月18日(金)のイベントホールの申し込みは1月20日(月)に行います。

献血日程

400cc献血(体重50kg以上)にご協力ください。時間は午前10時~正午、午後1時~4時30分です。日程・会場:1月14日(火)市役所▽17日(金)・30日(木)・2月3日(月)ミニング・阪急高槻
問合せ先:市献血推進協議会(☎674・7163)

公民館



申込方法

特に記載のない催しは、いずれも無料。申し込みは1月14日(火)から電話が直接、各公民館へ。

富田公民館こどもまつり

1月25日(土)午前10時~午後1時に同館(☎693・1671)で、ゲーム大会、出前キッズルームそっぺえ、工作など。次の催しは、申しれも午前10時~11時、申し

今城塚公民館こどもまつり

1月26日(日)午前11時~午後3時に同館(☎683・3331)で、ジュニアバンド演奏、マジックショー、出前キッズルームそっぺえなど。パソコンするなら今でし

今城塚古代歴史館前朝市



1月11日(土)、2月8日(土)、3月8日(土)の午前8時~9時30分に同館駐車場。野菜、花などの販売。なくなり次第終了。甘酒・ぜんざいの振る舞いもあり。市農業振興団体協議会(農林課)☎674・7402。

催し



高槻市民寄席

1月19日(日)午後2時~4時に生涯学習センター(☎674・7700)1階展示ホールで。出演は嘶の会じゅげむ。先着200人。無料。

朗読会
1月22日(水)、2月26日(水)、3月26日(水)の午後0時10分~0時40分に生涯学習セン

大人のための朗読会
1月24日(金)午後2時~3時30分に芝生図書館(☎678・7401)で。佐多稲子著「哀れ」ほか。朗読は小堂文子さんほか。先着50人。無料。



男性料理教室
2月11日(初)午前10時~午後1時に同館(☎673・7015)へ。

たかつき市民環境大学公開講座
再生可能エネルギーの普及動向と将来性

<日時> 2月1日(土) 午後1時~3時 無料
<会場> クロスパル高槻
<講師> 日本環境学会・和田武さん
<定員> 先着100人
<問合せ先> 環境緑政課 ☎674・7483



スポーツ



総合スポーツセンター・古曽部防災公園体育館 2月の個人利用
各利用時間帯につき大人200円(小・中学生100円)の個人利用券が必要。弓道場は利用許可証も。休所日は総合体育館(11日(初)は開館)と12日(水)、古曽部防災公園体育館(11日(初)は開館)は休所。トレーニング室は休所日以外利用可。
大体育室: ソフトバレー

11日(金)・21日(金)・28日(金)の午前9時~正午(定員各96人)▽バスケットボール11日(木)午後6時~9時(定員60人)▽バドミントン11日(木)・27日(木)の午後6時~9時(定員各64人)▽インディアカ11日(水)午後9時~正午(定員は48人)▽ソフトバレー11日(水)・24日(月)の午前9時~正午(定員各32人)▽バスケットボール(高校生以上)11日(水)・24日(月)の午後6時~9時(定員各30人)

【古曽部防災公園体育館】メインアリーナ: 卓球11日(金)・14日(金)・21日(金)の午前9時~正午、19日(水)午後6時~9時(定員各96人)▽バドミントン11日(水)・24日(月)の午前9時~正午(定員各32人)・5日(水)午後6時~9時(定員64人)▽ソフトバレー11日(水)・24日(月)の午前9時~正午(定員各32人)▽バスケットボール(高校生以上)11日(水)・24日(月)の午後6時~9時(定員各30人)

服部図書館 開館記念講演会

世界を旅して 異文化に飛び込もう

<日時> 2月22日(土)午後2時~3時30分 無料。手話通訳あり
<会場> 生涯学習センター2階多目的ホール
<講師> エッセイスト・たかのてるこさん
<定員> 300人 1月15日(水)から市立各図書館、ミュージアムも分室で整理券を配布
<問合せ先> 中央図書館 ☎674・7800

子育て支援

ベビーマッサージ

1月27日(月)午前10時30分~11時に津之江さくら子育て支援センターで。講師はセラピスト・赤沼裕美子さん。対象は0歳の乳児とその保護者。申込順20組。無料。申し込みは1月14日(火)から電話で、同センター(☎673・7015)へ。

ベビーダンス

2月14日(金)午前10時~11時30分に阿武山たつの子育て支援センターで。講師は小林智鶴さん。対象は5カ月~1歳6カ月の乳幼児とその保護者。20組(多数抽選) 300円。申し込みは1月31日(金・消印有効)までに往復はがきに、講座名、住所、氏名、子どもの名前(ふりがな)・生年月日、電話番号を書いて、同センター(〒569・1045阿武野二丁目2番1号 ☎692・0313)へ。

展示スケジュール

桃園ギャラリー

総合センター1階ロビー

- ▶ シャドーボックスを作る会作品展 1月10日(金)~23日(木)
- ▶ 南冠絵画クラブ作品展 1月24日(金)~2月6日(木)

えきちかギャラリー

JR高槻駅南側地下通路

- ▶ 墨翠会墨彩画展 1月21日(火)~2月3日(月)
- ▶ 萩谷味舌工房教室陶芸展 1月21日(火)~2月3日(月)

展示館けやき

ミニング・阪急高槻2階

- ▶ ゆうの会新春絵画展 1月10日(金)~15日(水)
- ▶ 野外スケッチ同好会展 1月17日(金)~22日(水)
- ▶ カメラクラブ高槻写真展 1月24日(金)~29日(水)

展示ホール

生涯学習センター1階

- ▶ エンピツ淡彩画サークル展 1月14日(火)~17日(金)

交流ギャラリーはなみずき

クロスパル高槻7階

- ▶ 写友「絆」写真展 1月23日(木)~28日(火)